

難民写真パネル貸出にあたっての注意事項

日本UNHCR協会

難民問題に関心をお持ちくださり、ありがとうございます。

難民写真展示パネル貸出しについての注意事項は下記の通りです。

【貸出申込、送付方法など】

- ① 次ページの申込用紙をプリントアウトし、ご記入の上 FAX でご返送下さい。予約制(先着順)ですので、できるだけ早くお返事いただければ幸いです。
- ② ご利用は無料ですが、原則として往復の送料のご負担をお願いしております。宅急便の着払いでお受け取りいただき、元払いの宅急便でお返し下さい。
※なお、お申込の多い時期は、ご返却を“日本 UNHCR 協会”宛てではなく、次の使用団体にお送りいただくことがあります。その場合は、次の使用団体へ「着払い」でお送り下さい。“日本 UNHCR 協会”への返却送料は最終使用者の方のご負担となります。
- ③ 「申込用紙」ご記入の際は下記の点にとくにご注意下さい。
貸出希望日程は、パネル展示の会場準備に要する期日(展示期間の2日から3日前)と返却に必要な日数(展示期間終了日から1日か2日間)を含めてご記入下さい。

【展示の際の注意事項】

- ・パネルに取り付けてある「テグス(吊り糸)」を画鋏などに掛けるか、あるいは台などに立て掛けるかの、いずれかの方法でご利用ください。
- ・輸送の際に箱の中で隣り合ったパネルと粘着してしまったり、また、パネル裏側の破損に繋がるため、ガムテープ、両面テープ、セロハンテープなどのご使用は避けてください。
- ・キャプションの取り扱いについては、虫ピン等、キャプション自体に傷がつくような使い方は避けてください。両面テープではなく、セロハンテープを丸めて貼付して使用し、キャプション表面に穴を開けたり汚したりしないようご注意願います。
また、粘着度が高いテープのご使用もお控え下さい。

- ※ 万が一汚れてしまった、あるいは破損した場合には、パネルを再度作成するための費用のご負担をお願いすることもあります。
- ※ 写真パネルは、UNHCRならびに日本UNHCR協会に対する皆様からのご寄附により、作成しております。つきましては、お取り扱いにはご注意いただき、パネル本体ならびに収納ケースともに今後なるべく長期間にわたり使用できますようご配慮いただきたく、皆様のご協力をお願い申し上げます。

以上

